

令和5年度 第9回広陵町定例教育委員会 会議

○ 開会及び閉会

令和5年12月27日(水) 午後 1時30分開会
同日 午後 3時15分閉会

開催場所：広陵町役場 3階 第1委員会室

○ 出席委員の議席番号、職名及び氏名

(教育長)植村佳央、1番委員:(教育長職務代理者)松井秀史、
2番委員:奥田俊詞、3番委員:岡野 聡子、4番委員:白井 有香

委員の他、会議に出席した者の職名及び氏名

教育委員会事務局教育振興部長	村井 篤史
学校支援課長	池端 徳隆
生涯学習文化財課長	尾崎 充康
図書館長	尾藤 肇子
スポーツ振興課長	坪水 裕子
広陵町・香芝市共同中学校給食センター協議会課長補佐	南 雄太郎
こども課長	佐々木 計也
教育総務課指導主事	濱田 健二
学校支援課指導主事	阪口 妙子
学校支援課指導主事	福井 康博

4 議案 (1) 後援名義使用許可申請について(「子育て世代応援プログラム～親と子の生き抜く

力の育成」)

○教育長 それでは、議案についてでございます。

後援名義の使用許可申請「子育て世代応援プログラム～親と子の生き抜く力の育成」について、一般社団法人 ご縁を結ぶ・子育てリボンの会からです。

これも例年承認させていただいてますが、教育総務課指導主事、よろしくお願いします。

○教育総務課指導主事 一般社団法人のご縁を結ぶ・子育てリボンより、後援名義の使用の申請がありました。事業名は、子育て世代応援プログラム～親と子の生き抜く力の育成～です。

開催期間、令和6年3月9日(土)。会場は、はしお元気村です。

参加対象は、3歳から小学校6年生ぐらいまでのお子様とその保護者ということです。

事業目的は、「生きていく上で必要なお金の知識を親子で学ぶことで、広陵町の子育て世代の方々の知識向上と生き抜く力の育成を目的とする。また、無料開催することで広陵町民の皆様が公平に参加でき、社会貢献プログラムとして地域のさらなる発展に寄与する取組として開催する」となっております。

事業内容は、お店屋さんごっこの体験を通して、親子でお金についての知識を学ぶ体験型の社会貢献プログラムということです。

入場料、参加費は、無料です。

41ページ、めくったところに収支予算表があります。42ページに、仮の配布チラシが貼っております。43ページに過去の後援名義の実績、開催場所、各資料を添付しております。

また、ここには添付してありませんが、役員名簿とか一般社団法人 ご縁を結ぶ・子育てリボン規

約、親と子の生き抜く力子育て世代応援プログラム企画書、あるいは開催されたときの写真の実績つづりというのを提出していただいております。私の手元にあります。ご覧になられたいときは、お声をかけていただけたらと思います。以上です。ご審議、よろしく申し上げます。

○教育長 ありがとうございます。過去には、2回、3回と後援をさせていただいています。実は、この木村紗季代表は私の教え子でして、その関係でしてもらったのですが、私もエコー・ママにもグリーンパレスにも両方行かせてもらいました。本当に子どもたちにとって、今、金銭教育ですか、消費者教育というか金銭教育で、お金の大切さみたいなものをいろいろ教えてもらってる状況があります。そういう意味では、またやってもらったらいいのかなと思っておりますので、その辺あたりはどうでしょうか。承認でよろしいでしょうか。ありがとうございます。それでは、承認ということで、よろしく申し上げます

○事務局教育振興部長 ありがとうございます。それでは、議案について終わらせていただきます。